

NTTファイナンス株式会社

◎会社概要

項目	内容
商号	・NTTファイナンス株式会社
会社設立	・昭和60年4月11日
本社所在地	・〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス 電話(03)6455-8810(代)
事業内容	1.総合リース業 2.通信サービス等料金の請求・回収業務 3.その他



【北関東・信越ビリングカスタマセンター シェアードサービス部 東日本担当】



◎事業概要

事業所名	NTTファイナンス(株) ビリング事業本部 北関東・信越ビリングカスタマセンター シェアードサービス部 東日本担当
設立	平成19年4月1日
所在地	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-20 浦和テクノシティビル5階 電話 03-6705-8768
業務内容	NTT東日本受託業務 ①口座振替申込登録業務及び付帯業務 ②クレジット払い申込登録業務及び付帯業務 ③その他業務
取組の特徴	・精神・知的障がい者に特化し雇用 ・2016年11月障がいのあるメンバー及びサポーターで「グループ化」を確立 ・反復定例、定型的な業務を集約し、非集約的業務は他の健常のメンバーとともに業務実施



◎業務概要(抜粋)

1. 郵便受付業務

- ①配送された郵便物の受け取りを行う。
- ②郵便種類別(簡易書留郵便、特定記録郵便、普通郵便など)に仕分ける。
- ③件数確認(簡易書留郵便、特定記録郵便の2種)を行う。
- ④郵便物のお問い合わせ番号を管理簿に記入する。
- ⑤郵便物を各グループに振り分ける。

【サポート内容】

- ・障がいメンバーの行った業務の確認
- ・障がいメンバーと健常のメンバーと共に共同作業のため、懸け橋としての役割 等



2. 申込書開封業務

- ①お客様から届いた「支払方法変更申込書」の枚数を数え、数の確認する。
- ②申込書を開封する。
- ③記入項目の記入漏れが無いかなど確認を行う。
(お客様番号・契約者名・住所・引き落とし金融機関情報 等)
- ④仕分けを行う。(次工程に進めるもの、申込不備として扱うもの)

【サポート内容】

- ・障がいのあるメンバーそれぞれの当日に行う業務の割り振りを行う。
- ・障がいのあるメンバーからの不明点を答える。(申込書仕分けルールについて など)
- ・障がいメンバーと健常のメンバーと共に共同作業のため、懸け橋としての役割 等



3. データ入力業務(口座支払い登録業務)

- ①「支払方法変更申込書」をスキャナーでデータ化し、社内システムに取り込みをする。
- ②社内システムを用い、データ取込をしたデータ(申込書情報)が社内システムに正しく反映されているか目視確認し、誤っていたらデータ補正を行う。

【サポート内容】

- ・障がいのあるメンバーそれぞれの当日に行う業務の割り振りを行う。
- ・障がいのあるメンバーからの不明点を答える。(読みにくい漢字や入力ルールについて など)
- ・障がいメンバーと健常のメンバーと共に共同作業のため、懸け橋としての役割 等



4. 各金融機関へ送付(口座支払い登録業務)

- ①お客様から届いた「支払方法変更申込書」を 金融機関ごとに仕分けをする。
- ②金融機関ごとに送付する枚数を確認し、発送準備をする。

【サポート内容】

- ・障がいのあるメンバーそれぞれの当日に行う業務の割り振りを行う。
- ・発送前の件数チェック業務を行う。 等

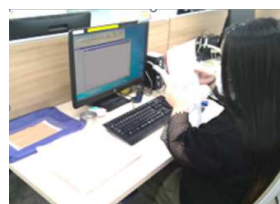


5. 手紙作成・チェック封入業務(口座支払い登録業務)

- ①手紙作成業務 → 記入不備などがあり、「支払方法変更申込書」のお申込を受付できない旨の文書を郵送する際の手紙を作成する。
社内システムにて住所・宛名・郵送内容を入力し、印刷する。
- ②チェック・封入業務 → 印刷した手紙の住所・宛名・郵送内容を確認し、封筒に入れる。

【サポート内容】

- ・障がいのあるメンバーそれぞれの当日に行う業務(作成件数)の割り振りを行う。
- ・障がいのあるメンバーからの不明点を答える。(読み方が難しい漢字、入力ルールについて など)
- ・健常のメンバーへのグループ間の確認を行う。 等



◎雇用定着のための取り組み

◆障がいのあるメンバーへ働きかけていること

自立・自律化をし、主体性を持ったビジネスパーソンとして行動するよう働きかけている。
障がいのあるメンバー自らが「自発信」をするよう働きかけを行い、一人の社会人として行動するよう環境づくりに取り組んでいる。

◆サポーター制

「サポーター」を各ユニットごとに配置している。障がいのあるメンバーと健常のメンバーとの間に入ることで、「懸け橋」として円滑なコミュニケーションを図るポジションとなっている。協働することの不安解消や、全体への理解と連携を深める環境づくりに努めている。

さらには障がいのあるメンバーへ細やかな業務内容の説明や、指導を実施している。不明点はそれぞれのユニットのサポーターを質問の窓口として明確にし、「だれに質問をすればいいかわからない」という状態の解消に取り組んでいる。

また、障がいのあるメンバーの日々のコンディションの変化に配慮し、作業量の調整、過集中や過活動になりすぎないように声掛け等実施している。

すべてのサポーターが障害者職業生活相談員認定講習を修了しており、研修等積極的に参加し、継続的なスキルアップを図っている。

◆ピアサポーター制

障がいのあるメンバーが、他の障がいのあるメンバーの支えとなり、手本となることを目的としてピアサポーター制を導入している。業務内容を理解し、一人称でスムーズに行える人材を選出している。

◆定期面談

居住地域の官公庁支援組織、出身の就労支援組織による定期面談およびフィードバックの実施している。(毎月)

◆定着支援

精神保健福祉士の巡回や定期面談を行っている。(特例子会社 NTTクラリティ協力)

◆採用支援

雇用前実習(約10日間)を行い、お互いのマッチングを図っている。(特例子会社 NTTクラリティ協力)

◎雇用状況(2025年7月1日現在)

項目	人数 (北関東・信越リビングカスタマセンター シェアードサービス部 東日本担当)	
従業員	合計 130名	障がい者 27名(精神:12名 知的:13名 身体:2名)